

春の叙勲・褒章

本市では次の方々が受章されました。ご受章おめでとうございます。

令和6年 春の叙勲

＊瑞宝単光章(社会福祉功労)

伊藤 三良 氏
民生委員・児童委員

令和6年 春の褒章

＊藍綬褒章(更生保護功績)

藤田 弘子 氏
保護司

問 情報政策課 本 6階

TEL 0287-23-8700

与一まつりのスポンサーを募集します

本市の夏の風物詩として定着した与一まつりも今回で41(よいち)回目を迎えることができました。

また今年度は市制施行70周年の記念となる年であり、与一まつりを盛大に執り行うためスポンサーを募集します。

●スポンサー料 1口3万円(最高5口15万円まで)

●スポンサー特典

①与一まつりの新聞折込チラシに会社名を掲載

②会社名入りの提灯をまつり会場に設置

③与一まつり当日、スポンサー特別席にご招待

④会社名入りのうちわを配布

●申込方法 6月7日(金)までに市HPの「スポンサー申込書」に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXで商工観光課に申し込み

※詳細はHPをご覧ください。か、商工観光課までお問い合わせください。



問 商工観光課 本 4階

TEL 0287-23-3145

与一まつりのうちわスポンサーを募集します

企業・商店・部活・PTAなどでぜひご応募ください!

●うちわスポンサー料 1口5,000円で、うちわ100本(口数制限なし)

●うちわスポンサー特典 うちわ裏面の3.5cm×15cmの枠に、広告・ロゴ・メッセージなどを掲載

●申込方法 6月7日(金)までに市HPの「うちわスポンサー申込書」に必要事項を記入の上、メールまたはFAX

で商工観光課に申し込み

※詳細はHPをご覧ください。か、商工観光課までお問い合わせください。



問 商工観光課 本 4階

TEL 0287-23-3145



うちわ裏面広告枠のイメージ

与一まつり「与一踊り」参加団体を募集します

●日時 8月2日(金)・3日(土) 各日18:40から

※8月2日(金)または3日(土)のいずれか。

●内容 あらまち酒場神楽前から中央多目的公園までの約550mで流し踊りを行います。

●対象者 市内の自治会、企業、団体など

●申込方法 6月3日(月)～14日(金)までに商工観光課に直接電話で申し込み



問 商工観光課 本 4階

TEL 0287-23-3145

知事と語ろう! とちぎ元気フォーラム in 大田原 参加者募集

県政の課題などについて、県民の皆さまと知事が直接話し合うフォーラムを開催します。

●日時 9月14日(土) 13:30～15:30

●場所 大田原市役所本庁舎1階市民協働ホール

●対象者 県内に在住、在勤・通学している方

●定員 50名(定員を超えた場合は抽選)

※参加決定者には参加証を送付します。

●申込方法 8月28日(金)までに、次のいずれかの方法で栃木県広報課に申し込み

▶二次元コードから申込受付フォームに入力



▶申込書兼参加アンケートを記入のうえ、メール、FAX、郵送にて申し込み

※用紙は県HPからダウンロードできます。また、大田原市情報政策課にも用紙が置いてあります。

●その他 託児、手話通訳・要約筆記をご希望の方はその旨を記載してください。

問 栃木県広報課(〒320-8501 ※住所記入不要)

TEL 028-623-2158

FAX 028-623-2160

✉ kocho@pref.tochigi.lg.jp



大田原市編さん刊行物 販売中!!

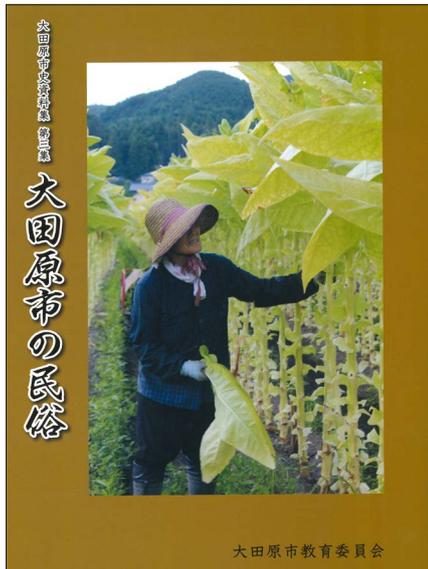
問申文化振興課 A 2階
TEL 0287-47-5031

市では、新たに発刊した以下の刊行物を販売しています。ぜひお買い求めください。

① 『大田原市史資料集 第3集 大田原市の民俗』

- 価格 3,500 円
- 仕様 A4判、口絵カラー16ページ
本文モノクロ 500 ページ

大田原市史資料集第3集として『大田原市の民俗』を販売しています。本書は、大田原市全域をとらえた初めての民俗調査報告書です。本市を大きく、「ムラ(農村部)」と「マチ(市街地)」とに分けてまとめ、懐かしい民具や農業の近代化、民謡や昔話などの口承伝承にも焦点をあてています。5名の委員が、過去の民俗資料を掘り起こしながら多くの地域の方々に聞き取り調査を行い、本市の民俗の姿を生き生きと著しています。



表紙(葉煙草の収穫風景)



城鉦舞(裏表紙掲載)

収録内容

- はじめに 『大田原市の民俗』を読む前に
- 第1章 大田原の社会組織
- マチとムラ・家族と親族 -
 - 第2章 大田原のムラの暮らし
- サト・ヤマ・カワの民俗誌 -
 - 第3章 大田原の民具
- なつかしいふるさとの道具たち -
 - 第4章 新しい農業
- 戦後農村の移り変わり -
 - 第5章 大田原のマチの暮らし
- 町場の移り変わりと活気ある商店 -
 - 第6章 祈りと伝承
- 祭り・芸能・講・由来・口承文芸 -

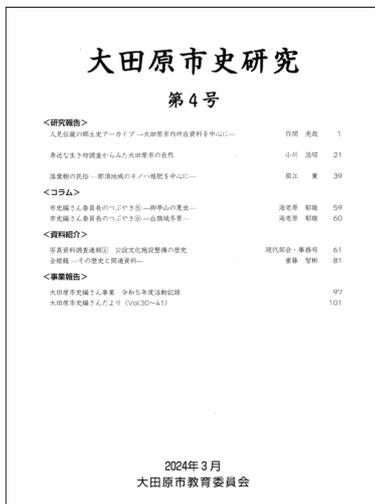
② 『大田原市史研究 第4号』

- 価格 1,000 円 ●仕様 A4判、口絵カラー 2 ページ・本文モノクロ 108 ページ

市史の刊行に向けて調査研究を進めている、現代・自然・民俗の3部会の委員による、成果速報の第4号です。本号では、現代部会から人見 伝蔵 氏の郷土史の業績、また公設文化施設整備の歴史を、自然部会から市内の生き物調査を、民俗部会から落葉樹の生活利用を取り上げています。

収録内容

- ・人見伝蔵の郷土史アーカイブー大田原市内所在資料を中心にー (作間 亮哉)
- ・身近な生き物調査からみた大田原市の自然 (小川 浩昭)
- ・落葉樹の民俗ー那須地域のキノハ堆肥を中心にー (筒江 薫)
- ・市史編さん委員長のつづやき⑤ー御亭山の夏虫ー (海老原 郁雄)
- ・市史編さん委員長のつづやき⑥ー白旗城冬景ー (海老原 郁雄)
- ・写真資料調査速報④ 公設文化施設整備の歴史 (市史編さん委員会現代部会・事務局)
- ・金燈籠ーその歴史と関連資料ー (重藤 智彬)
- ・大田原市史編さんだより (Vol.30~41)



表紙



初代金燈籠と国防婦人会

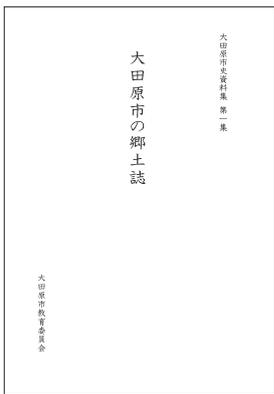


キノハサライの再現

完売していた以下の市史刊行物を、増刷し販売しています。この機会にぜひお買い求めください。

③『大田原市史資料集 第1集 大田原市の郷土誌』(令和3年発行)

- 価格 1,400 円
- 仕様 A4 判、口絵カラー 2 ページ・本文モノクロ 396 ページ
- 付録『須賀川村郷土誌』(平成 13 年、黒羽町立須佐木小学校発行、A4 判、モノクロ 118 ページ)



表紙



付録「須賀川村郷土誌」表紙

収録内容

- ・地誌編集材料取調書 (大田原宿)
- ・大田原町郷土誌
- ・金田村郷土誌
- ・郷土誌 (親園村郷土誌)
- ・郷土の研究 (野崎村)
- ・郷土教育資料並実際 (佐久山町)
- ・郷土の研究 (湯津上村郷土誌)
- ・栃木県那須郡黒羽町郷土誌抜粋
- ・川西町郷土地理歴史調
- ・那須郡郷土地理編輯材料調 両郷村
- ・那須郡郷土歴史編輯材料調 両郷村

④『大田原市史研究 第1号』(令和3年発行)

- 価格 1,000 円 ●仕様 A4 判、口絵カラー 2 ページ・本文モノクロ 116 ページ



アカボシゴマダラ

収録内容

- ・大田原市の戦後開拓と土地改良 (作間 亮哉)
- ・栃木県内で最初に大田原市で発見された 3 種のシダ (田代 俊夫)
- ・大田原市、栃木県近代昆虫学発祥の地 (高橋 滋)
- ・大田原市の伝説について (木村 康夫)
- ・大田原市庁舎 3 代の記録 (市史編さん専門部会現代部会・事務局)
- ・<講演録> 大田原市歴史文化基本構想普及事業歴史シンポジウム「おおたわらの文化財を活かした未来を描く～侍塚・国造碑・与一、そして…～」(海老原 郁雄・篠原 祐一・上野 修一・新井 敦史・山川 千博)

⑤『大田原市史研究 第2号』(令和4年発行)

- 価格 1,000 円 ●仕様 A4 判、口絵カラー 2 ページ・本文モノクロ 130 ページ



昭和 30 年頃の荒町商店街

収録内容

- ・市町村制施行記念周年事業と住民参加 (作間 亮哉)
- ・那須・高原の火山群と大田原の大地 (伴 敦志)
- ・羽田沼のハクチョウ類及びカモ類と大田原市内探鳥地の鳥類 (刑部 節)
- ・明治・大正期の大田原市街の様相 (金井 忠夫)
- ・小中学校統廃合の記録 (現代部会・事務局)
- ・<講演録> 市文化財保存活用地域計画及び市史編さん普及事業シンポジウム「おおたわらの自然と歴史・文化～湧水に見る動植物の生息と人の営み～」(木村 康夫・刑部 節・荒井 一夫・上野 修一)

各書の購入方法

販売場所

- ①『大田原市史資料集 第3集 大田原市の民俗』・②『大田原市史研究 第4号』
市役所 A 別館 2 階文化振興課市史編さん係、なす風土記の丘湯津上資料館、黒羽芭蕉の館の各窓口で販売します。
- ③『大田原市史資料集 第1集 大田原市の郷土誌』・④⑤『大田原市史研究 第1号・第2号』
市役所 A 別館 2 階文化振興課市史編さん係でのみ販売します。

郵送の場合

- ①電話・FAX・メールのいずれかにより、名前・住所・電話番号・希望の刊行物名・購入冊数を、下記の申し込み先までご連絡ください。
- ②折り返し、電話で送料(レターパックなど)を含めた料金の合計をお伝えします。
- ③お伝えした料金を、「現金書留」で下記宛先まで郵送してください。
- ④料金の到着後に発送します。

申し込み先

〒324-8461 大田原市本町1-3-1 大田原市役所 A 別館 2 階
大田原市産業文化部文化振興課市史編さん係
TEL 0287-47-5031 FAX 0287-23-3138
✉ bunka@city.ohawara.tochigi.jp

